

# ゆい ちゅうぶ

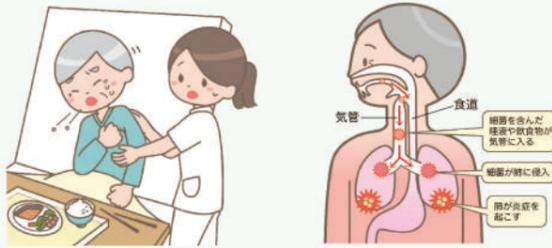
# 5

2021  
vol.73



## ① 誤嚥性肺炎の発症リスクの軽減

誤嚥性肺炎は食物が気管に入ることによって起きる肺炎ですが、食事をしていない状態でも唾液や胃液を誤嚥することでも起こります。



## ② 唾液の作用を引き出す

唾液は洗浄・抗菌などの自浄作用を通じて肺炎予防の役割を果たすと共に、咀嚼運動の補助、味覚の発現にも役立っています。唾液の分泌が低下すると歯垢=細菌の塊の増殖につながります。歯垢を放置すると、ネバネバとした物質になり、厚い膜を形成して口臭や様々な感染症の原因になります。歯垢の厚い膜は、歯ブラシでしか除去できません。



シリーズ  
第18回

ワコメディカル  
ワンポイントアドバイス  
「口腔ケアの歯磨き」

口腔ケア(歯磨き)はなぜ必要か。

食べることは最大の唾液分泌刺激ですが、食事をしていない人には、その刺激がありません。そこで、口腔ケアという刺激を与え、この作用を引き出しておく必要があります。

## ③ 口腔ケアに必要な物品

### 1) 歯ブラシ

歯の表面に付着している歯垢は、うがいでは、取り除くことができません。歯ブラシを選ぶポイントとして、「歯肉が弱く出血しやすい」場合は、毛先の柔らかい歯ブラシを選んでください。



### 2) スポンジブラシ

舌、頬の清掃を行います。1回使用の使い捨てで清潔に使用できます。コストの問題から1日1本で何回も使用する場合は、汚れを十分に洗い流し乾燥させて保管してください。



文責:比嘉 孝夫

## ちゅうぶ Show

2021年3月30日から4月5日にかけて、新入研修医を対象としたオリエンテーションが行われました。例年はすべて対面で行われるオリエンテーションですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、できる限りオンラインでのガイダンスを行い、手技が必要な項目のみを対面で行うことになりました。

オンラインでのガイダンスは、内容に応じてZoom等のテレビ会議システムを利用しリアルタイムで配信するものと、あらかじめ資料や動画を作成し受講者が好きな時に視聴できるものを用意しました。どうすればより分かりやすく伝えられるか、試行錯誤しながらの資料作成です。「オンラインだと受講者の反応が分からず、やり辛い」という意見もありましたが、内容によっては「来年以降もオンラインが良い」という意見もありました。受講後に新入研修医への小テストを行うことで理解度をチェックし、今後のフォローや、来年以降のオリエンテーションの改善に役立てていきます。

また、例年オリエンテーションの最終日には新研修医歓迎会を行っていましたが、今年はZoomでのオンライン歓迎会を行いました。実際



に集まって盛り上がることはできないのはとても残念ですが、画面越しながら先輩研修医や指導医と顔を見て会話することで、親睦を深めました。

まだまだ先の見えない状況が続きますが、感染対策をしっかりとりつつ、工夫しながら乗り切っていきたいと思います。

文責:ハワイ大学事務所 岩橋 綾乃



表紙 医療関係者向けの新型コロナワクチンの接種が始まりました。

現在、当院では、一般の皆様向けのコロナワクチン接種は行っておりません。

・住民票のある自治体から届く案内をご確認のうえ、接種会場などで接種をお受けください。  
・お問い合わせは、住民票のある場所の市役所・役場にご相談下さい。

pick up! 就任のご挨拶

A day in the life of... ~病院で活躍する職員の1日~

コメディカルワンポイントアドバイス ~口腔ケア(歯磨き)~

各部署の紹介 一看護部ってなあに? ~

## 沖縄県立中部病院へのお問合せ

〒904-2293 沖縄県うるま市宮里281  
TEL: **098-973-4111** (代)

FAX: [代表]  
**098-973-2703**  
[地域連携室]  
**098-982-6568**

沖縄県立中部病院

検索



ホームページ <https://chubuweb.hosp.pref.okinawa.jp/>

## 県立病院・リレー連載 南部歳時記

沖縄県立南部医療センター・子ども医療センター 臨床検査科 松本 三穂

この度、3月をもって中部病院から南部医療センターへ異動することになりました。3年前、中部病院へ異動が決まったときは初めての環境に足を踏み入れることへの不安や緊張が胸がいっぱいでした。しかし、人は慣れる生き物で、往復2時間の通勤時間も好きな音楽を聴けるひとり時間として楽しむ余裕ができ、職場では忙しい中でやり甲斐を見つけられるようになりました。

そんな3年間の中で一番の出来事は新型コロナウイルスの出現です。コロナの影響で人との接触に消極的になりました。しかし、コロナ禍の中でなかなか会えない親との電話やメール、県外に住む友達とのリモート飲み会など、これまでは今度しようと思っていたことに向き合う時間をもつようになりました。また、個人的に嬉しかったことは、手洗い・うがいなどをしっかりするようになったからか、冬場になると鼻水を垂らしていた子ども達が風邪をひかなくなったことです。この先、マスクをせずに外出できる生活に戻っても、身につけた感染対策や人を思いやる気持ちを忘れずにいたいと思っています。

4月からまた新生活が始まりますが中部病院で学んだことを活かして患者さんのために頑張っていきたいとおもいます。



# pick up! 就任のご挨拶

## 天願 俊穂 副院長

平田前副院長の退職に伴い、令和3年4月1日付で中部病院副院長を拝命致しました天願俊穂と申します。私は1990年に琉球大学医学部を卒業し中部病院で初期研修を開始、その後、宮古(外科)、大阪(国立循環器病センター心臓血管外科)での勤務を経て1998年に中部病院に入職、その後は主に外科・心臓血管外科医として働いてきました。2011年から心臓血管外科部長として循環器内科や様々な職種とハートチームを組んで診療、教育を行ってまいりました。昨年、医療部長になってからは、専門の診療科での診療・教育だけでなく、病院全体のこと(医療・教育はもちろん経営に



このたび副院長を拝命いたしました前田純子と申します。副院長として院長を補佐し病院経営や人材確保・人材育成などに関わり、医療や看護の質向上に努めていきたいと考えています。そうはいっても毎日、中部病院のために何をどのように貢献していけばよいのか思いをめぐらす日々が続いています。

昨年、地域包括ケアシステムの構築が推進され、医療は入院から在宅へとシフトしつつある中、当院は地域包括ケアシステムの中の高度急性期病院として地域の人々の健康と生活を

## 喜舎場 朝雄 医療部長

令和3年4月1日付で医療部長を拝命いたしました喜舎場朝雄(きしゃばともお)です。私は自治医科大学を卒業後、平成3年に沖縄県立中部病院の臨床研修25期生として初期研修を開始し、2ヶ所の診療所、県立那覇病院勤務などの勤務のち、ロンドン留学を経て2007年7月から中部病院呼吸器内科部長として地域及び当院の呼吸器疾患の診療に従事してきました。これまで沖縄県の医療を長年支えてきた県立中部病院の指導医として地域医療の将来を担う若手の育成、患者さんに寄り添う医療の構築、呼吸器診療のレベル向上、学術面での国内外への発信などを意識して呼吸器内科医師として日常の仕事に邁進してきました。



4月より看護部長を拝命いたしました本仲と申します。1986年に看護師として中部病院勤務をスタートし、2015年に中部病院の看護部長、副看護部長として役割を担ってきました。今回、看護部長という役職を担うことになり、看護師数600名と組織の中でも大集団の部署を統括する責任者として、身の引き締まる思いです。皆さまのご指導を賜りますようお願いいたします。

昨年は、新型コロナウイルス感染症対策として、職員が一丸となって対策を行ってまいりました。入院患者さんのご家族の皆様には、面会も十分に行えない状況で、ご不便をおかけしてい

ついても)を、今まで以上に考えなければならぬ立場であると実感しています。

医療部長就任からわずか一年で副院長を仰せつかりましたので、管理職としての実力不足は否めませんが、玉城院長を中心に、全スタッフと力を合わせて中部病院が当院の理念と使命である、地域の皆様に安心して満足出来る医療を提供出来るように努めて行く所存です。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

## 前田 純子 副院長

支え、地域に根ざし、地域の人々の健康と生活を支えてきました。これからは患者や地域にとって、この地域においてなくてはならない病院であるために、各職員が自らの専門とする役割を果たせるよう自己研鑽を積み重ね、各々の能力を最大限に発揮できるような組織づくりが重要だと考えております。

また、職員がやりがいを感じ活き活きと働きつづけるためには、働き方改革を含め、職員の声に耳を傾け、よりよい職場環境を構築していくことが大切だと考えます。地域の方々のニーズに対応できるよう組織の一員として努力していきたいと考えておりますので、今後ともご指導ご支援よろしくお願い申し上げます。

医療部長という役割をお引き受けした今後は呼吸器内科診療に加えて、中部病院の地域での役割に鑑み、地域連携、患者さんのニーズに応える医療、沖縄県の医療を安心して任せられる良医・若手医師の育成などを更に発展させていこうと思います。管理者としても医師としても研修医の頃から心がけている「常に患者さんから学ぶ」、人の声に耳を傾ける、自らの意見の発信と真の議論が出来る職場環境の醸成に貢献していく所存です。どうぞ宜しくお願いします。

## 本仲 寛美 看護部長

ますが、院内感染の予防、感染対策強化として、昨年と同様、感染症認定看護師の育成を行い、引き続き感染予防対策に取り組んでまいります。地域の皆様には、今後とも感染対策に協力して頂きますようお願いいたします。

超高齢化社会となり、住み慣れた地域で、生涯を通してその最後までその人らしく、生を全うできるよう支援してまいります。暮らしと医療を切り離さず、地域の医療職と連携し、「中部病院を選んでよかった」と思えるような看護を提供し、患者さんの一番身近にいる看護師が、患者さんやご家族の代弁者となり、「気持ちに寄り添った看護」を行えるよう、職員一同努力してまいります。今後とも地域住民の皆様と職員のご協力を賜りますようお願いいたします。



### 第15回 A day in the life of ○○○ ~病院で活躍する職員の1日~

#### 医療ソーシャルワーカーの一日

私達医療ソーシャルワーカーの仕事は、病気やケガ等から発生する生活の変化や、経済的問題など様々な心配事や悩みについて相談を受け、社会福祉の立場から問題解決に向けて共に考えサポートする為に、院内や地域の関係機関との連携、調整を行うなど、橋渡しの役割を担っています。

**8:30 出勤 ミーティング**  
各自PHSの電源をオンにします。前日に対応した相談ケースについて情報共有をします。

**8:40 カルテの確認**  
受け持ち患者さんのカルテを確認し相談支援や退院支援の計画を立てたり見直しを行ったりします。

**8:50 全体ミーティング**  
地域医療連携室、入退院支援室、がん相談室合同でのミーティングを行います。

**9:00 当日発生した相談対応**  
救急室から当日での転院調整や外来からの制度説明や医療費の相談、在宅調整について医師、看護師等から依頼を受け対応します。

**10:00 カンファレンス**  
担当している患者さんについて各関係機関を集めて今後の支援について関係機関カンファレンスに出席します。

**11:30 カルテの記録**  
カンファレンス終了次第、病棟等と対応検討含め情報共有しカルテに記録します。

**12:00 昼食**

**13:00 電話対応**  
各関係機関からの確認事項や受診の調整等の電話対応を行います。

**14:00 退院支援カンファレンス**  
病室に伺い入院中の患者さん、ご家族と面談し、ニーズに合わせて地域の訪問看護、訪問診療等関係機関と退院支援カンファレンスを調整します。

**15:30 電話対応**  
患者さんの転院調整など他病院への転院相談や介護保険施設への入所相談など電話で対応します。

**16:00 医療チームカンファレンスに参加**  
医療チームカンファレンスに参加します。様々なケースについて医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、公認心理師など多職種との情報共有の場になっています。

**17:00 本日対応したケースの記録をまとめます。**

**17:30 業務終了**



### 第4回 各部署の紹介 看護部 ってなあに?

#### 『笑顔あふれる、明るい職場を目指して』

こんにちは。私たち副看護部長は職員の働きやすい環境を作ることを中心に看護師と看護補助者の方々の支援を行っています。患者さん、ご家族に対して良質な看護を提供するためには、すべての看護職員のモチベーションを維持しながら、安

心・安全に働ける環境作りは欠かせません。皆さまの協力を得ながら、働きやすい職場環境づくりに努めてまいりたいと思います。よろしくご協力致します。

